



長野地本

第5回地本大会開催！

8月20日(日)に「JA長野県ビル」において長野地方本部「第5回地本大会」を開催しました。総勢100名の参加のもと、今年間の運動の総括とメインスローガン「JR発足30年、10年先を展望し、組合員・社会から信頼される労働組合をつくろう！」を柱とした活動方針を、参加者全員で確認しました。質疑では7人の代議員から、各機関で取り組んだ「組織・強化拡大の取り組み」、「安全に関する問題」、「技術継承の問題」、「業務委託化に関する問題」、「新型車両導入に関する問題」、「設備改善への取り組み」、「平和と政治に関する問題」、「映画上映会の取り組み」などの発言がありました。また、今大会で2年間地本執行委員長を務めた篠原和幸委員長が退任し、臼井幸一新委員長が就任しました。組織結成から5年経過したなかで、新たな役員体制が確立されました。全組合員で、さらなる組織強化・拡大と職場諸問題解決に向け、運動を推し進めていきましょう！

発言された代議員のみなさん



長野支部 桑原代議員



長野支部 萩原代議員



長野支部 若林代議員



松本支部 御子柴代議員



松本支部 伊東代議員



佐久支部 塚田代議員



総支部 戸谷代議員



退任された篠原委員長



臼井幸一 新執行委員長

<サブスローガン>

1. “現場第一主義”を基礎に、労働組合のチェック機能を強化し、
安全最優先の風通しの良い職場風土をつくり、
「JRグループの死亡事故・重大事故ゼロ」を達成しよう！
1. JR発足30年の検証活動と、職場に日々発生する諸問題の解決を通じて、
誰もが働きやすい職場をつくろう！
1. JR労働運動の一元化に向け、魅力あるフットワークの良い組合活動と、
共闘行動を積み重ね、全組合員で組織拡大に取り組もう！
1. 労働者と家族の利益を守るため、
全職場から組合員主体の2018春季生活闘争を巻き起こそう！
1. 平和憲法と民主主義を守るため、地域の労働組合と連帯し、憲法改悪を阻止しよう！